

1994年

6月25日

《毎月25日発行》

第165号 4頁200円

定期購読料(送料込み)

開封2500円/密封3000円

万国の労働者、被抑圧民族団結せよ！

社共にかわる革命的労働者党を創建しよう！

(1980年2月28日第3種郵便物認可)

発行  
赤路社

二面：闘争報告  
三面：6・26日雇全協反失業集会の成功を  
四面：反派兵運動の発展にむけて①

東京都上野郵便局私書箱180号  
(関西)大阪市港郵便局私書箱40号  
郵便振替 00590-0-20004

# 赫 旗

共産主義者同盟中央機関紙

米日韓共同作戦体制の強化をゆるすな

## 「経済制裁」発動を粉碎せよ

# 相次ぐ朝鮮総聯への不当弾圧弾劾 有事立法を阻止せよ

六月一日、寧邊の実験用原子炉でのプルトニウム抽出測定が不可能になったとする国際原子力機関(IAEA)事務局長書簡が国連安理会に提出されたことにより、朝鮮民主主義人民共和国(共和国)への「経済制裁」が一気に煮詰まりを見せた。これに対し共和国は、十三日にIAEA脱退を宣言。米帝は、十四日からの安保理非公式協議に一段階(最初に技術援助停止・武器禁輸など)次に送金など金融取引の停止)からなる制裁決議案を提出した。

十五日から訪朝した元大統領・カーターと金日成主席との会談により、朝米会談(高官協議)第三ラウンドや南北首脳会談開催の機運など一時的な「対話ムード」も醸しだされはいる。だが、「制裁にかんする米政府の立場はかわらない」(クリントン)のであり、米帝にとって硬軟両様の構えを示すもの以上ではない。米帝の核拡散防止条約(NPT)体制維持と共和国解体による「新世界秩序」完成という政治目的が変わらない以上、「制裁」の先送りを意味するに過ぎないのだ。

こうした中、六月六日、京都府警は「国土利用計画法違反」を口実に、朝鮮総聯京都府本部などを二十七カ所に家宅捜索を強行した。これは、実際には何ら「違反」の事実などない完全なデッチ上げ弾圧であり、「朝鮮有事」態勢構築の一環としての、共和国の在外公民組織に対する政治弾圧以外のなものでもない。また、こうした「朝鮮有事」の扇動に導かれ、全国で在日韓国・朝鮮人への排外襲撃が続発している。

全国の同志・友人諸君！あらゆる領域での「朝鮮有事」態勢構築のあらわれ一つひとつに反撃せよ。自らの地域・街頭での在日韓国・朝鮮人(組織)への弾圧・襲撃を絶対に許すな。すべての在日韓国・朝鮮人民との連帯と團結を強め、日帝の「朝鮮有事」態勢構築を粉碎せよ。

### 「制裁」対応で強まる有事立法策動

四・二五大阪、六・六京都と続く朝鮮総聯への弾圧は、日帝の「朝鮮有事」態勢構築攻撃の

水山に一角に過ぎない。

昨年十月、官房副長官・石原主宰の関係省庁局長クラスで構成される「合同情報会議」は、

関係省庁に「制裁」対応の検討を求める通達を出し、日帝の官僚機構は一齊に「制裁」態勢づくりへ動き出した。

警察は、総聯への直接の弾圧以外にも、三月、四月と続けて共和国と取り引きのある貿易会社に「外為管理法違反」などを

口実に家宅捜索を行った他、総聯系企業への監視・尾行を強め「送金ルート」の「解明」に乗出している。

外務省は、総合外交政策局、国際情報局が「有事」にむけた法整備の検討と情報収集体制を

も強化されている。

四日の米日韓緊急高官協議では米日韓の「多国籍制裁」が検討され、日帝は、いわゆる「集団的自衛権」の行使にも踏み込もうとしている。

一方、米日韓の共同作戦体制も強化されている。

三月には、年内の韓国艦隊の日本寄港(自衛艦の韓国寄港)が決定され、「軍事協力」として両国軍用機の事故防止の情報交換も合意されるなど、日韓の軍事的一体化が進んでいる。

### 米日韓共同作戦体制の強化

令の改悪を検討はじめた。

そればかりでない。現行法の範囲をこえる「制裁」参加についても、「緊急時限立法」(外務省)というかたちで有事立法の法制化が策動されている。

四月までに「合同情報会議」がまとめた内部文書では、「経済制裁」のみならず、米軍への後方支援、海上阻止行動と機雷掃海、在韓邦人救出、「テロ対

令の改悪を検討はじめた。

それでも、「制裁」範囲をこえる「制裁」参加についても、「緊急時限立法」(外務省)といふかたちで有事立法の法制化が策動されている。

四月までに「合同情報会





反派兵運動の發展のため  
①

## まず実践任務の共有から始めよう

二 村信

### 論争を発展させていくために

「平和と民主主義」を標榜した戦後「革新」運動の最終的解体局面にあって、反改憲・反派兵をかけた大衆運動の建設をめざす方針論議が活発になりつつある。「非武装国家」化運動として反戦・反派兵運動を再建していこうとする天野提案を契機としたこの論争は、だが、まだ端緒についたばかりであり、大いに深化されなければならない。

改憲というスケジュールを前倒

ししているのであり、今こそ反

派兵・反改憲の大衆運動の高揚

にむけて、全力をあげて諸勢力

が共同した取り組みを実際につ

くりだしていくこと。そのため

にこそ、この論争をも活用して

いかなければならぬだろう。

もちろん、国家の武装と暴力

の問題は、ブルジョア国家権力

の打倒とプロレタリア階級独裁

を一過渡期とする社会主義革命

を実現しようとする共産主義者

にとって、決定的な重大事であ

り、この領域での共産主義者間

の論争は、ぜひとも深めていか

ねばならない。だが、一般

的に言つてもこの原則問題をめ

ぐる論戦は、大衆運動上の諸問

題に「のつかって」展開されう

るものではない。単一の革命的

労働者党創建に引き寄せつづ

く共産主義革命運動の路線的発展

と團結の強化のためになされ、

さらにその成果を大衆運動上に

も反映していくものでなければ

かえって運動の現状なり限界

を共同で克服することに勝手な

意味付与を加える「政治」に墮

落し、そうすることで運動に混

乱や分裂を持ち込むことにもつ

ながらかれない。実際に新左翼

諸派は、われわれも含めてそう

いなかければならないだろう。

もちろん、国家の武装と暴力

の問題は、ブルジョア国家権力

の打倒とプロレタリア階級独裁

を一過渡期とする社会主義革命

を実現しようとする共産主義者

にとって、決定的な重大事であ

り、この領域での共産主義者間

の論争は、ぜひとも深めていか

ねばならない。だが、一般

的に言つてもこの原則問題をめ

ぐる論戦は、大衆運動上の諸問

題に「のつかって」展開されう

るものではない。単一の革命的

労働者党創建に引き寄せつづ

く共産主義革命運動の路線的発展

と團結の強化のためになされ、

さらにその成果を大衆運動上に

も反映していくものでなければ

かえって運動の現状なり限界

を共同で克服することに勝手な

意味付与を加える「政治」に墮

落し、そうすることで運動に混

乱や分裂を持ち込むことにもつ

ながらかれない。実際に新左翼

諸派は、われわれも含めてそう

いなかければならないだろう。

もちろん、国家の武装と暴力

の問題は、ブルジョア国家権力

の打倒とプロレタリア階級独裁

を一過渡期とする社会主義革命

を実現しようとする共産主義者

にとって、決定的な重大事であ

り、この領域での共産主義者間

の論争は、ぜひとも深めていか

ねばならない。だが、一般

的に言つてもこの原則問題をめ

ぐる論戦は、大衆運動上の諸問

題に「のつかって」展開されう

るものではない。単一の革命的

労働者党創建に引き寄せつづ

く共産主義革命運動の路線的発展

と團結の強化のためになされ、

さらにその成果を大衆運動上に

も反映していくものでなければ

かえって運動の現状なり限界

を共同で克服することに勝手な

意味付与を加える「政治」に墮

落し、そうすることで運動に混

乱や分裂を持ち込むことにもつ

ながらかれない。実際に新左翼

諸派は、われわれも含めてそう

いなかければならないだろう。

もちろん、国家の武装と暴力

の問題は、ブルジョア国家権力

の打倒とプロレタリア階級独裁

を一過渡期とする社会主義革命

を実現しようとする共産主義者

にとって、決定的な重大事であ

り、この領域での共産主義者間

の論争は、ぜひとも深めていか

ねばならない。だが、一般

的に言つてもこの原則問題をめ

ぐる論戦は、大衆運動上の諸問

題に「のつかって」展開されう

るものではない。単一の革命的

労働者党創建に引き寄せつづ

く共産主義革命運動の路線的発展

と團結の強化のためになされ、

さらにその成果を大衆運動上に

も反映していくものでなければ

かえって運動の現状なり限界

を共同で克服することに勝手な

意味付与を加える「政治」に墮

落し、そうすることで運動に混

乱や分裂を持ち込むことにもつ

ながらかれない。実際に新左翼

諸派は、われわれも含めてそう

いなかければならないだろう。

もちろん、国家の武装と暴力

の問題は、ブルジョア国家権力

の打倒とプロレタリア階級独裁

を一過渡期とする社会主義革命

を実現しようとする共産主義者

にとって、決定的な重大事であ

り、この領域での共産主義者間

の論争は、ぜひとも深めていか

ねばならない。だが、一般

的に言つてもこの原則問題をめ

ぐる論戦は、大衆運動上の諸問

題に「のつかって」展開されう

るものではない。単一の革命的

労働者党創建に引き寄せつづ

く共産主義革命運動の路線的発展

と團結の強化のためになされ、

さらにその成果を大衆運動上に

も反映していくものでなければ

かえって運動の現状なり限界

を共同で克服することに勝手な

意味付与を加える「政治」に墮

落し、そうすることで運動に混

乱や分裂を持ち込むことにもつ

ながらかれない。実際に新左翼

諸派は、われわれも含めてそう

いなかければならないだろう。

もちろん、国家の武装と暴力

の問題は、ブルジョア国家権力

の打倒とプロレタリア階級独裁

を一過渡期とする社会主義革命

を実現しようとする共産主義者

にとって、決定的な重大事であ

り、この領域での共産主義者間

の論争は、ぜひとも深めていか

ねばならない。だが、一般

的に言つてもこの原則問題をめ

ぐる論戦は、大衆運動上の諸問

題に「のつかって」展開されう

るものではない。単一の革命的

労働者党創建に引き寄せつづ

く共産主義革命運動の路線的発展

と團結の強化のためになされ、

さらにその成果を大衆運動上に

も反映していくものでなければ

かえって運動の現状なり限界

を共同で克服することに勝手な

意味付与を加える「政治」に墮

落し、そうすることで運動に混

乱や分裂を持ち込むことにもつ

ながらかれない。実際に新左翼

諸派は、われわれも含めてそう

いなかければならないだろう。

もちろん、国家の武装と暴力

の問題は、ブルジョア国家権力